

## 新宿区みどりの実態調査（第9次）について

## 1 調査目的

新宿区みどりの実態調査（第9次）は、区内のみどりの実態を把握し、様々な視点から解析することによってこれまでのみどりの施策の効果を検証するとともに、今後の施策に活用するために実施したものである。

## 2 調査概要

## (1) 空中写真による解析

令和2年6月20日・26日に新宿区全域を空中から撮影して、1㎡以上の緑被地を抽出することによって、樹木・樹林、草地、屋上緑地などの面積を判読した。

## (2) 現地調査等

樹木については、区内にある幹周り95センチ（樹幹直径30センチ）以上のすべての樹木を対象に樹種と太さについて調査を行った。樹木の他にも接道緑化（生垣、植込み）及び壁面緑化について現地調査を実施した。保護樹木については、樹木医による健全度や管理状況調査を実施した。

なお、新宿御苑と明治神宮外苑の樹木及び街路樹については、国、東京都、新宿区などの資料に基づき本数等について調査した。

## 3 調査結果

調査項目		調査対象	令和2年度 (第9次)	平成27年度 (第8次)	増減
空中 写 真	緑被率	—	17.98%	17.48%	0.49ポイント
	緑被地面積	1㎡以上	328.16 ha	319.14 ha	9.02 ha
	みどり率	100㎡以上	20.43%	19.94%	0.49ポイント
	樹林	100㎡以上	158.1 ha	161.5 ha	△3.4 ha
	草地	100㎡以上	32.0 ha	28.2 ha	3.8 ha
	屋上緑地	1㎡以上	12.2 ha	9.1 ha	3.1 ha
現地 調 査 等	樹木	幹周り 95 cm以上	14,489本	14,656本	△167本
	接道緑化	5m以上	118.3 km	105.9 km	12.4 km
	壁面緑化	3㎡以上	2.6 ha	2.9 ha	△0.3 ha
	街路樹	区道、都道、 国道	11,302本	12,011本	△709本

\*四捨五入の関係で集計値が一致していません

## (1) 空中写真による解析について

### ア 緑被率、緑被地

前回調査と比べて緑被地は 9.02ha、緑被率は 0.49 ポイント増加した。主な理由は開発事業等により樹木・樹林、草地、屋上緑地が新たに整備されたことによる。

### イ 樹木・樹林

前回調査と比べて樹林地は、3.4ha 減少した。主に住宅用地の樹木や樹林が減少したが、一方で大規模開発等によるまとまった樹林の増加や樹木の生長もみられた。

### ウ 草地

前回調査と比べて草地は、3.8ha 増加した。主な理由は、国立競技場のグラウンド整備や新宿中央公園の芝生広場の整備、また未利用地が草地化したことによる。

### エ 屋上緑地

前回調査と比べて屋上緑地は 3.1ha 増加した。事業所や集合住宅等の民間施設で増加している。緑化計画書制度により建築計画にあわせて屋上緑化が誘導されたことも増加の一因である。

## (2) 現地調査等について

### ア 樹木

前回調査と比べて 167 本減少した。特に個人住宅での減少が大きい。

### イ 接道緑化

前回調査と比べて 12.4 km増加した。主な理由は緑化計画書制度による接道部緑化の誘導によるものである。

### ウ 壁面緑化

前回調査と比べて 0.3ha 減少した。面積規模の小さい、個人住宅の壁面緑化の減少が大きい。

### エ 街路樹

前回調査と比べて 709 本減少した。区道は増加であったが、都道と国道は減少した。

## 4 緑被率の推移

	平成 12 年度 (第 5 次)	平成 17 年度 (第 6 次)	平成 22 年度 (第 7 次)	平成 27 年度 (第 8 次)	令和 2 年度 (第 9 次)
緑 被 率	17.36%	17.47%	17.87%	17.48%	17.98%
緑 被 面 積	316.39ha	318.82ha	326.13ha	319.14ha	328.16ha

※緑被率精度 第 5 次 9㎡、第 6 次～第 9 次 1㎡